

2025 年 11 月 25 日

関電不動産開発株式会社
東京建物株式会社

米国カリフォルニア州サンディエゴ市における
学生向け賃貸住宅開発事業への参画について
～関電不動産開発・東京建物、海外初の学生向け賃貸住宅開発事業～

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：福本恵美）（以下、関電不動産開発）および東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：小澤 克人）（以下、東京建物）は、各々、米国現地法人 Kanden Realty & Development America LLC（KRD アメリカ）および Tokyo Tatemono US Ltd.（東京建物 US）を通じて、Greystar（グレイスター）（本社：米国サウスカロライナ州チャールストン市、代表：Bob Faith）（以下、Greystar 社）と共同でカリフォルニア州サンディエゴ市において学生向け賃貸住宅開発事業（以下、本プロジェクト）へ参画し、このたび新築工事に着工しましたので、お知らせいたします。

■本プロジェクトについて

本プロジェクトは、関電不動産開発、東京建物、現地パートナーの全米最大※賃貸住宅デベロッパーである Greystar 社の 3 社で初めて行う共同事業です。また関電不動産開発および東京建物にとって、各々、海外において初めての学生向け賃貸住宅開発事業となります。

サンディエゴ州立大学（San Diego State University）（以下、SDSU）メインキャンパスの入口に近接する立地で、310 戸（605 ベッド）の SDSU 学生向けの賃貸住宅を開発します。共用部には、共用ラウンジ、フィットネスセンター、プール、ドッグスパ、居住者が快適に勉強できるようにスタディー룸を設け、学業とプライベートの両立をサポートします。SDSU の入口にふさわしい、安心と快適を兼ね備えた学生のための住まいを提供します。

屋上には太陽光発電設備（発電容量 338kW）を設置し、発電した電力を共用部で利用するとともに、EV 充電設備 73 基を備えた駐車場（全 139 区画）を配備し、環境に配慮した物件となる予定です。



外観イメージ



共用ラウンジイメージ

※ Greystar 社は、全米において最も多くの賃貸住宅を保有するとともに、最も多くの新規賃貸住宅（2024 年・戸数ベース）を開発している全米最大の賃貸住宅デベロッパーです。

■本プロジェクトの概要 ※本概要は現行の計画に基づくもので、今後変更の可能性があります。

計 画 位 置 : 5691 Montezuma Rd, San Diego, CA
交 通 : サンディエゴトロリー グリーンライン線 SDSU 駅 徒歩約 5 分
タ イ プ : 学生向け賃貸住宅
プロジェクト名称 : Campanile at SDSU (カンパニール アット エスディーエスユー)
敷 地 面 積 : 約 7,525 m²
延 床 面 積 : 約 23,283 m²
階 数 : 6 階
総 戸 数 : 310 戸 (605 ベッド)
間 取 り : Studio (30 戸) 、1Bed (65 戸) 、2Bed (135 戸) 、3Bed (80 戸)
構 造 ・ 工 法 : 1 階は鉄筋コンクリート造、2～6 階は木造
新 築 着 工 : 2025 年 11 月 8 日 ※日本時間
竣 工 : 2028 年 6 月
共 用 施 設 : 共用ラウンジ、フィットネスセンター、プール、ドッグスパ、スタディー
ルーム



© OpenStreetMap contributors



© OpenStreetMap contributors

■着工式

2025 年 11 月 8 日 (日本時間) に現地にて着工式を開催しました。当日は、関電不動産開発・東京建物・Greystar 社のほか、建設会社やデザイン会社等、総勢約 40 名が参加しました。

主な参加者

< 関電不動産開発 >

海外事業本部 第一事業部 部長 平川 有一郎

< 東京建物 US >

President 長久保 龍伸

< Greystar >

Alex Leonard, Senior Director, Development



■今後の方針について

関電不動産開発の2024年度末(2025年3月末)での海外事業における資産規模は約740億円です。今後も、米国、豪州、タイなどのASEAN諸国において事業拡大を進め、海外不動産事業の資産規模を2028年度には1,000億円以上、2035年度までに約1,300億円に達することを目指し、取り組みを進めてまいります。

東京建物は、2030年を見据えた長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」において海外事業の成長等を重点戦略の一つと位置づけ、現中期経営計画期間(2025-2027年度)において海外事業については1,100億円の投資を計画しております。現在、米国のほか、豪州、タイ、中国等において分譲マンション・賃貸マンション・オフィス・物流施設等の開発事業を展開しています。

今後も関電不動産開発および東京建物は、Greystar社と共に、各社の強みや専門性を融合することで、米国における不動産事業の幅広い分野で付加価値の高い開発を推進してまいります。また、持続可能性や多様性への配慮を重視し、地域社会への貢献と新たな価値創出を目指して取り組んでまいります。

■各社の概要

会社名 : Greystar (グレイスター)
所在地 : 米国 サウスカロライナ州 チャールストン市
設立 : 1993年
代表者 : Bob Faith
事業内容 : 北米、欧州、南米、アジア太平洋地域を含む約250市場で事業展開しており、賃貸住宅の「開発・運営管理・投資運用」を一体的に行う全米最大の賃貸住宅デベロッパー・運営会社

会社名 : 関電不動産開発株式会社
所在地 : 大阪市北区中之島3丁目3番23号
設立 : 1957年
代表者 : 福本 恵美

会社名 : 東京建物株式会社
所在地 : 東京都中央区八重洲1丁目4番16号
設立 : 1896年
代表者 : 小澤 克人

■本ニュースリリース配付先

大阪建設記者クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

以 上